



The University of Tokyo

東京大学大学院リーディングプログラム
「多文化共生・統合人間学プログラム (IHS)」
プロジェクト 2 「共生のプラクシスー市民社会と地域という思想」企画

シンポジウム

終わらぬ被災経験と人文学の役割 ——日中間対話を通じて——

実施日： 2014年11月25日(火) 第一部 10:00~12:10
第二部 13:10~18:00

場所：東京大学駒場キャンパス 18号館 4階 コラボレーションルーム 1
(通訳有り)

第1部 日本と中国の地震災害：人文学からのアプローチ

10:00-12:10

パネリスト 張志強 (中国社会科学院哲学研究所)

パネリスト 賀照田 (中国社会科学院文学研究所)

パネリスト 李樺 (中山大学哲学系)

第2部 災害と心の復興：現実と課題

13:10-15:10 災害と心理：臨床の理論と現実

講演者 小谷英文 (PAS心理教育研究所)

講演者 王文忠 (中国科学院心理研究所)

15:30-17:30 心の復興と市民参加

講演者 江洪濤 (甘肅省蘭州市身心健康学会)

講演者 橋本和典 (国際基督教大学)

17:30-18:00 総括討論

主催： 第1部 科学研究費基盤研究 (B) 「現代中国思想史構築のための中国知識界言説研究」

第2部 IHS プロジェクト 2 「共生のプラクシス」